



# みんなで考えよう!

## 認知症にやさしい地域って どんなところ?

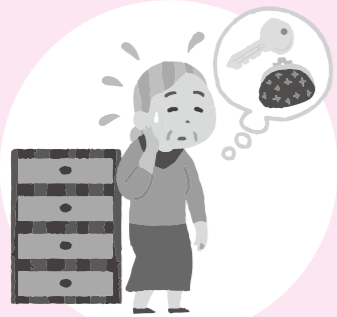
となりの  
おばあちゃんも  
認知症かも...



日本では、高齢者の数がとても多くなっています。年をとると、誰でも認知症になる可能性が高くなります。認知症は、脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりするために起こる脳の病気によるものです。認知症の症状により、今までのような生活が送れなくなります。

### 認知症のおもな症状

① 覚えられない、忘れてしまう



② 時間や日付が分からなくなる



③ 元気がなくなる



でも、認知症の人は、何も分からなくなるわけではありません。できなくなったことや、分からなくなったことなどを自覚し、不安になったり、悲しんだりしています。まわりの人の接し方がとても大切です。

まわりの人は怒ったりせず、不安な気持ちを感じとって、困っていることを助けたり、やさしく言葉をかけたりすることが大切です。そうすると、気持ちがおだやかになり、症状が進むスピードもゆっくりになります。



### みんなならどうする?

おばあちゃんはお昼ご飯を食べたばかりなのに、「まだご飯を食べてないよ。まだなのかい?」と言います。みんなならどう答えますか?

A 「さっき食べでしょ。もうご飯はないよ!」と言って、どこかに行く。

B 「おなか空いたの? お茶でも飲んで、一緒に待とう。」と言って、おしゃべりをする。



認知症の人は、地域にも暮らしているよね。  
みんなで一緒に、認知症の人も心地よく生活するにはどんなことができるかな?  
紫塚小学校のみんなが地域の方と一緒に考えたようすを見てみよう!

### 認知症にやさしい 地域を考えよう!

IN 紫塚



認知症の人が心地よく生活するためにできることを、紫塚小学校5年生と紫塚地区社会福祉協議会、紫塚地区見守り隊の方が一緒に考えました。

接し方の違いで認知症の人がどう気持ちになるのか感じたり、認知症の人のご家族のお話を聴いたりしました。また、グループワークでは「自分たちにできることはなんだろう?」と意見を出しあいました。

▼ どういうことができるかな?



▲ 接し方の劇を見たよ!



やさしく  
接する

えがお  
笑顔であいさつする

ちいき  
地域の人と一緒に  
支える



▲ 意見がたくさんでたよ!



みんなのやさしい気持ちが広まれば、認知症になっても、安心して心地よく暮らしていけるやさしい地域になるね。

やさしい気持ちで  
接することなら、  
わたしにもできそう!



「認知症かな?」と気になる人を地域で見かけたら、家族や先生など周りの大人に知らせてね。

### 2 これはなあに?



これは、腕につけるオレンジ色のリングです。このリングにはどういう意味があるでしょうか?



### クイズの答え

1 B ... B のように答えると、気持ちがわかってもらえておばあちゃんも安心しますね。  
2 認知症サポーターの目印 (オレンジリング) ... 認知症サポーターは認知症を正しく理解し、認知症の人や家族をあたたかく見守る応援者です。認知症サポーター養成講座は全国で行われており、市内でも多くの小学生、中学生が講座を受けています。